

# 平成 29 年度 全国学力・学習状況調査 本校の結果について

北広島市立双葉小学校

伊藤 裕基

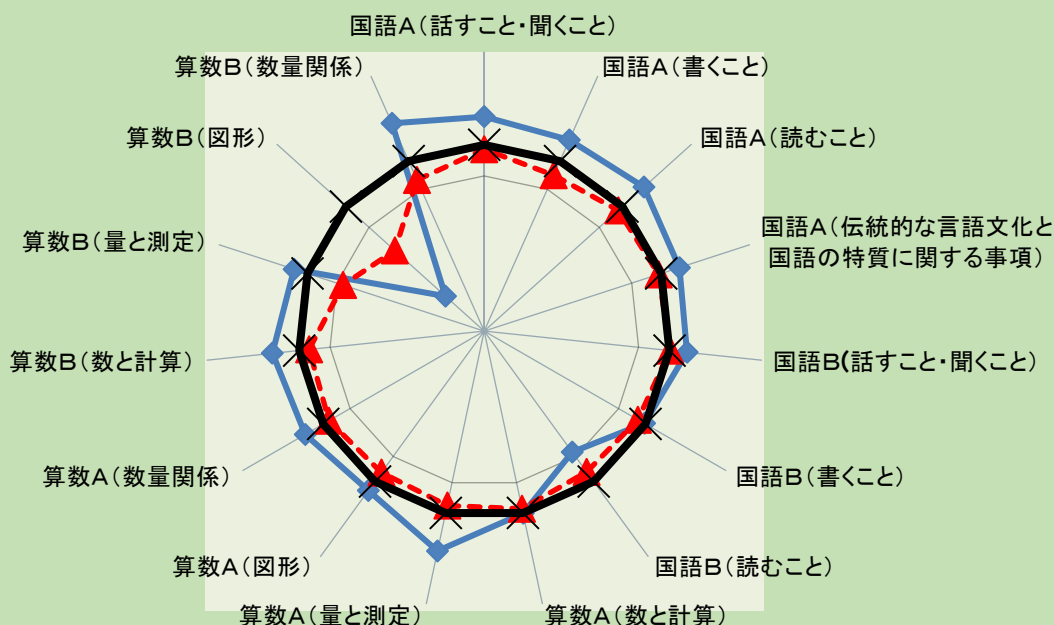
4月に6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の本校の結果・分析についてお知らせします。この調査は児童の学力や学習状況を把握し、今後の学習指導に役立てることを目的とし、本校もそれを踏まえて授業改善などに生かしております。なお、結果はあくまで学力や学習状況の一側面をとらえたものです。

## 1. 教科全体の結果から

【記載表現の区分】全国の平均正答率を基準としての表現

全国の平均正答率を基準にして	高い	9ポイント以上の範囲
	やや高い	3～9ポイント未満の範囲
	同様	±3ポイントの範囲
	やや低い	-3～9ポイント未満の範囲
	低い	-9ポイント以下の範囲

◆ 北広島市立双葉小学校  
-▲- 北海道(公立)  
-×- 全国(公立)



## 2. 領域別の結果から

**【国語A：主として知識・理解】** 全国平均正答率より「やや高い」結果となりました。

○4つの領域別の正答率は、全ての領域で全国平均を上回っています。

○特に高かった領域は「話すこと・聞くこと」でした。低かった領域は「書くこと」でした

☆成果☆

- ・話を聞きながら、共通点や相違点を整理しながら進行に沿って話し合う。
- ・目的に応じて、文章の中から必要な情報を見付けて読むことができる。

■課題■

- ・手紙の構成を理解し、後付けを書くことや俳句の情景を捉える。

**【国語B：主として活用・応用】** 全国平均正答率と「同様」の結果となりました。

○3つの領域別の正答率で「話すこと・聞くこと」がやや高く、「書くこと」が同様、「読むこと」がやや低い結果となりました。

<p>☆成果☆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを広げたり深めたりするため、話の構成を工夫して話すことができる。</li> </ul>	<p>■課題■</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や意図に応じて、引用して書くこと。</li> <li>登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉える</li> </ul>
---	---

**【算数A：主として知識・理解】 全国平均正答率より「やや高い」結果となりました。**

○4つの領域別の正答率は、全ての領域で全国平均を上回っています。  
○特に高かった領域は「量と測定」でした。低かった領域は「計算」でした。

<p>☆成果☆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未知の数量を表す口を用いて、問題場面を除法の式に表すことができる。</li> <li>資料から、二次元表の合計欄に入る正しい数を求めることができる</li> </ul>	<p>■課題■</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商を分数で表すことや加法と乗法の混合した整数と小数の計算することができる。</li> </ul>
---	---

**【算数B：主として活用・応用】 全国平均正答率より「やや高い」結果となりました。**

○4つの領域別の正答率は、3つの領域で全国平均を上回っています。特に高かった領域は「数量関係」でした。低かった領域は「図形」で全国平均正答率より、やや低い結果でした。

<p>☆成果☆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題に示された2つの数量の関係を一般化して捉え、そのきまりを記述できる。</li> <li>料金の差を求めるために、示された資料から必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる。</li> </ul>	<p>■課題■</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係を理解し、比較量を判断し、判断した理由を記述できる。</li> </ul>
--	---

**3. 児童質問紙の結果から ほとんどの項目で全国平均より良い傾向にあります。**

**【児童自身に関する項目】**

- 物事をやり遂げて嬉しかったことがある(+13.4)      ○自分にはよいところがある(+21.8)
- 自分の将来や目標を持っている(+11.1)

**【学校生活や授業に関する項目】**

- 学校に行くのは楽しいと思いますか(+12.5)      ○先生は、あなたのよいところを認めてくれている(+35.7)
- 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、嬉しかったことがある(+20.3)
- 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしている(+24.1)
- 友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができている(+17.9)

**【家庭生活や地域との関わりに関する項目】**

- 家では自分で計画を立てて勉強している(+20.0)
- 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか(+17.4)

**■改善が必要と思われる項目 ■ 全国平均を下回った項目**

- ①算数の勉強は好きですか(-6.4)      ②400字詰め原稿用紙2～3枚の感想説明文を書くことは難しい(-15.9)
- ③休業・休日(学校が休みの日)の1日当たりの勉強時間(-0.9)      ④家の人と将来のことを話す(-1.9)

**◆◇今後の対応◇◆**

- ・学習意欲を高める授業形態の工夫・改善を図り、成就感や達成感が実感できる「わかる授業づくり」に努める。
- ・平日の家庭での学習時間は概ね「学年×10分+10分」は確保されている。さらに宿題や自主学習など毎日取り組む習慣を、家庭と連携して進めていく。
- ・学校生活での協働場面を通して、あいさつや礼儀、友だちを思いやる言動や支えてくれる方々に感謝の気持ちを持つ心情を育むなど、継続して豊かな心の醸成に努め、次年度(中学校)の生活へ繋げる。
- ・広葉中学校と連携して、9年間を見通してキャリア教育を進め、社会人としての資質・能力の育成に努める。